



### いのちと仕事を守る コロナ対策に全力を

創和会 阿蘇 佳一

#### 一 新型コロナウイルス緊急対策について

問 ①感染症に伴う営業自粛などで失業者などが発生している。行政の支援に必要なスピード感はどうか。②アルファ米6万8250食、「おいしい秦野の水」などの備蓄を、困っている人に今こそ提供すべきだが、それぞれ取り組みはどうか。③飲食代のキャッシュバック事業の開始はいつか。

答 ①休業などによる事業者への市の協力は、スピード感を特に重要と考え支払いを進め、国の持続化給付金などの申請サポートも行ってはいる。②備蓄品の情報を発信し、食料の確保が難しい人への提供を検討する。③7月中旬に参加店舗の募集を含め、周知を行う。

#### 二 心の健康対策について

問 コロナ禍の不安定な状況の中、児童虐待の現状や自殺防止対策の取り組みはどうか。

答 令和元年度の新規相談は130人であり、児童相談所などと連携している。また、心の状態を気軽に確認できるシステムの導入や相談窓口の周知を行っている。



メンタルヘルスチェック「こころの体温計」

### 子どもたちの新たな 教育環境の整備に努めよ

市民クラブ 野々山 静香

#### 一 新しい学びの環境づくりについて

問 ICTを活用した新しい学びの目的と、その効果について教育委員会の見解はどうか。

答 あらゆる場面でICTの活用が当たり前となる新たな社会に対応できる子どもたちを育てることを目的とし、教職員の事務的負担の軽減などに効果が期待できる。

#### 二 学校における感染症対策について

問 感染対策による学校現場への影響はどうか。また、市内の公共施設が再開される中、学校のグラウンドや体育館の開放についての見解はどうか。

答 現状では、消毒作業などの対応により教職員が本来注力すべき教育活動への影響が懸念される。国や県の支援策を最大限に活用し、現場の支援に努める。学校施設の開放については感染症対策などが課題となるが、長期休業による体力低下が懸念される中で、けがや熱中症の防止にも留意しながら通常開放の再開時期を判断したい。



### 「秦野保健所」の感染症対応機能 強化策を提案する

無所属 吉村 慶一

#### 一 コロナ危機に関連する課題について

問 秦野保健所(秦野保健所)の感染症対応機能を強化するために、かねて県が要望している、各家庭の浄化槽を検査する事務の権限の市への移譲を、受け入れたらどうか。保健所の機能強化のためには、事務の選択と人員の集中が必要である。

答 権限移譲を受け入れることで、秦野保健所の感染症対応機能強化につながることは考えていない。

#### 二 市長は市民の命を守るため コロナ禍での災害対策を持ち備えよ

問 これから台風など豪雨による風水害が多発する時期をコロナ危機の中で迎えることとなる。主要な避難所である公民館や小中学校体育館ではクラスター発生の危険性がある。市民の安全のため幅広い選択肢を用意すべきだがどうか。

答 あらゆる手段、可能性を見据え公共施設、民間施設を含めて避

問 学校給食費などの徴収について、国は公費削減により年間190時間の業務削減につながる。コロナ禍における教職員の負担軽減のため早急に進めるべきだがどうか。

答 各校の実情、実態を踏まえながらできる限り早急に対応したい。

問 新東名高速道路工事の影響により寺山地区の水質検査で基準以上のPHが検出された。中日本高速道路株式会社(中日本高速道路)に文書で原因・対策の回答を求めたい。

答 事業者と調整していきたい。

問 戸川土地区画整理事業の推進には、戸川住みよいまちづくりを考

答 事業の推進が図られるのであれば合意書を締結したいと考える。

## 議会の動向

- 5月 28日(木)・議案送付
- 29日(金)・議会運営委員会
- 6月 4日(木)・臨時議員連絡会
- ・市議会第2回定例会開会 【傍聴者数1人】
- 8日(月)・本会議(議案審議) 【傍聴者数8人】
- ・代表者会議
- ・議会運営委員会 【傍聴者数1人】
- 10日(水)・総務常任委員会 【傍聴者数2人】
- 11日(木)・文教福祉常任委員会 【傍聴者数7人】
- ・予算決算常任委員会(文教福祉分科会)
- 12日(金)・環境都市常任委員会 【傍聴者数6人】
- ・予算決算常任委員会(環境都市分科会)
- 16日(火)・本会議(一般質問) 【傍聴者数18人】
- 17日(水)・本会議(一般質問) 【傍聴者数41人】
- 18日(木)・本会議(一般質問) 【傍聴者数20人】
- ・追加議案等送付
- 23日(火)・議会運営委員会
- ・予算決算常任委員会 【傍聴者数2人】
- ・市議会第2回定例会閉会 【傍聴者数1人】
- ・臨時議員連絡会
- ・議会運営委員会
- ・議会報編集委員会
- 30日(火)・秦野市伊勢原市環境衛生組合議会第2回定例会
- 7月 7日(火)・正副委員長会議
- 16日(木)・代表者会議
- ・議員連絡会
- ・議会運営委員会
- ・議会報告会検討会
- 8月 5日(水)・議会報編集委員会
- ・議会運営委員会
- 6日(木)・代表者会議
- 7日(金)・議案送付(臨時会)



感染症に対応した避難所運営を(写真は、令和元年度避難所運営訓練の様子)



秦野保健所の感染症対応機能の強化のために



### コロナ禍での 避難所対策を急げ

公明党 山下 博己

#### 一 避難所の感染症対策について

問 台風シーズンを迎えるに当たり、コロナ禍での避難所対策を急ぐ必要があると考えるがどうか。

答 3密を避けるため、より多くの避難所の開設やマスク・非接触型体温計などの備蓄を進める。

#### 二 避難所標識について

問 避難所標識は、災害時に命を守る上で極めて重要となるが、現状では決して十分でないと感じる。今後の取り組みはどうか。

答 今後、日本工業規格に沿った標識への更新や、浸水想定区域での浸水深表示に併せ、避難所への案内標識の整備などを行う。

問 道路陥没事故の未然防止のため、調査の重要性を訴えてきた中で、平成29・30年度に調査が実施されたが、結果と効果はどうか。

答 59の異常箇所が見つかり、緊急を要する1カ所は改修を行うことができ、一定の効果があった。今後、調査の定期的な実施が重要であり、調査費用も埋設物設置業者に応分の負担を求めている必要があると考えるがどうか。



分かりやすい避難所標識の整備を